

新潟市井戸水による汚水の排除量認定に関する事務取扱基準

(趣旨)

第1条 新潟市下水道条例第22条第1項第2号及び同条施行規則第18条に規定する水道水以外の水のうち井戸水による汚水の排除量(以下、「排除量」という。)の認定に関し、事務取扱に必要な事項を定めるものとする。

(適用範囲)

第2条 公共下水道に排除される井戸水による汚水(以下、「汚水」という。)は次に掲げるものとする。

- (1) 生活用水利用による汚水
- (2) ガス井戸利用による汚水
- (3) 空調施設利用による汚水
- (4) 消雪施設利用による汚水
- (5) 工事施工に伴う汚水
- (6) 前各号に掲げる汚水の他、生活又は事業に起因する汚水

(排除量の認定方法)

第3条 排除量の認定は原則市で設置した計測装置によるものとする。

2 計測装置による排除量の認定が困難である等、特別な事情がある場合、使用者の申告により排除量を認定できるものとする。

(排除量の算定方法)

第4条 計測装置による排除量の算定方法は、計測装置による排除量算定表(別記1)に定める基準により決定する。

2 申告による排除量の算定方法は、申告による排除量算定表(別記2)に定める基準により決定する。

(認定手続)

第5条 計測装置により排除量の認定を受けようとする者は、地下水使用申告書兼計測器設置承諾書(別記様式第1号)を市長に提出するものとする。

2 申告により排除量の認定を受けようとする者は、汚水排出量申告書(別記様式第2号)を市長に提出するものとする。

3 工事施工に伴う汚水を申告により排除量の認定を受けようとする者は、揚水設備申告書(別記様式第3号)及び汚水排出量申告書(工事用:別記様式第4号)を市長に提出するものとする。

附 則

(施行期日)

1 この基準は、平成24年12月3日から施行する。

(経過措置)

2 この基準の施行日前にかかる水道水以外の水のうち井戸水による排除量の認定方法については、なお従前の例による。

附 則

この基準は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

この基準は、令和7年4月1日から施行する。

別記 1 (計測装置による排除量算定表)

使用方法	用途	積算内容		
		方法	補正率	
生活用水	井戸水単独でトイレ、台所、洗濯、風呂、洗面、掃除雑用、池等	<ol style="list-style-type: none"> 計測装置(積算時間計)により算出した時間にポンプ能力を乗じ排除量を算出する。 ポンプ能力は最大全揚程時の吐出し量を採用する。 	実際の排除量を計測するものではないことを考慮し、補正率を乗じ排除量を調整する。	0.7 (通常使用の場合は3割を減じる。)
施設用水 工事用水	空調施設 工事用	上記に準ずる。	上記に準ずる。	上記に準ずる。
消雪用水	専用施設 (正常なポンプ能力を有し、全開使用の場合)	上記に準ずる。	上記に準ずる。	0.7 (通常使用の場合は3割を減じる。)
	専用施設 (上記以外の場合)	<ol style="list-style-type: none"> 計測装置(積算時間計)により算出した時間にポンプ能力を乗じ排除量を算出する。 ポンプ能力は最大全揚程時の吐出し量を採用する。 	事象に応じた補正率を乗じ排除量を調整する。	0.6～ 0.2
	専用施設 (時間水量実測の場合)	時間当たり排出水量の実測数値に基づき排除量を算出する。	補正なし。	—
消雪及び 耕作併用	併用施設 (正常なポンプ能力を有し、全開使用の場合)	<ol style="list-style-type: none"> 計測装置(積算時間計)により算出した時間にポンプ能力を乗じ排除量を算出する。 ポンプ能力は最大全揚程時の吐出し量を採用する。 	実際の排除量を計測するものではないことを考慮し、補正率を乗じ排除量を調整する。	0.7 (通常使用の場合は3割を減じる。)
	併用施設 (上記以外の場合)	<ol style="list-style-type: none"> 毎年12月から翌年3月までを消雪用水として算定する。 	事象に応じた補正率を乗じ排除量を調整する。	0.6～ 0.2
	併用施設 (時間水量実測の場合)	<ol style="list-style-type: none"> 毎年12月から翌年3月までを消雪用水として算定する。 時間あたり排出水量の実測数値に基づき排除量を算出する。 	補正なし。	—

別記2 (申告による排除量算定表)

使用方法	用途		積算内容	
			方法	1人当たり推定排除量
生活用水	井戸水単独			5.0 m ³ /月
	上水道と併用	トイレ	生活用水の全国平均 使用量300L/日/人の 3分の1は上水道、 3分の2を地下水使 用として積算	1.5 m ³ /月
		台所		0.9 m ³ /月
		洗濯		1.2 m ³ /月
		風呂		1.5 m ³ /月
		洗面		0.6 m ³ /月
		掃除雑用		0.3 m ³ /月
ガス井戸	ガス井戸		100 m ³ /月	
工事用水	工事中	汚水排出量申告書による申告量による。		
消雪用水	専用施設	1. 排除量を算定する場合は使用面積などを考慮し同程度の機種、能力のものを使用実績等の数値をもとに排除量を算定する。		
消雪及び耕作併用	併用施設	1. 排除量を算定する場合は使用面積などを考慮し同程度の機種、能力のものを使用実績等の数値をもとに排除量を算定する。 2. 前記1により算定した排除量に併用割合を乗じ排除量を算定する。		

別記様式第1号（表面）

受付 月 日	供 覧 地下水の利用について下記により申告がありましたので、計測器を設置します。	課 長	課長補佐	係 長	係
起案 月 日					
決裁 月 日					
合流・分流					
<h2>地下水使用申告書兼計測器設置承諾書</h2>		お客さま番号			
		—			
年 月 日					
(宛先) 新潟市長					
(申請者) ふりがな氏名 : _____ 〒 _____ 住 所 : 新潟市 _____ 電 話 : _____					
※ 地下水の使用を申告し、その汚水排出量を算出するため、 下記計測器の設置を承諾します。					
地下水使用者氏名					
ポンプ設置場所	〒 新潟市 電 話 :				
計測器の種類	量水器 ・ 積算時間計	番 号			
使用目的		開始日	年 月 日		

※上記太枠欄の中を記入してください。

別記様式第1号（裏面）

【備考】

【ポンプ位置図】

ポンプの仕様		モーターの仕様	
メーカー名		メーカー名	
型式		型式	
口径		電圧	V
揚水量	$\text{m}^3/\text{min} \cdot \text{h}$	出力	W
揚程		回転数	

別記様式第2号（表面）

受付 月 日	供 覧 地下水の汚水排出量について、 地下浸透（ ）があるため 申告として認定します。	課 長	課長補佐	係 長	係
起案 月 日					
決裁 月 日					
合流・分流					

お 客 さ ま 番 号
—

汚水排出量申告書（地下水）

年 月 日

（宛先）新潟市長

（申請者） ふりがな
氏 名 :

〒

住 所 : 新潟市

電 話 :

〒

（設置場所） 住 所 : 新潟市

※下記により _____ m³/月を地下水の汚水排出量として申告します。

◆ 汚水排出量算定表（1か月）

- 1 地下水単独 5.0 m³ × 人 = m³/月
- 2 上水道と併用

使用用途					
ト イ レ	1.5 m ³	×	人	=	m ³ /月
台 所	0.9 m ³	×	人	=	m ³ /月
洗 濯	1.2 m ³	×	人	=	m ³ /月
風 呂	1.5 m ³	×	人	=	m ³ /月
洗 面	0.6 m ³	×	人	=	m ³ /月
掃 除 雑 用	0.3 m ³	×	人	=	m ³ /月
池					m ³ /月
					m ³ /月
					m ³ /月
合 計					m ³ /月

- 3 ガス井戸 100 m³ × 月 = m³/月・年

※上記太枠欄の中を記入してください。

別記様式第3号

受付 月 日	供 覧 工事用排水について下記により 申告がありましたので受理します。	課 長	課長補佐	係 長	係
起案 月 日					
決裁 月 日					
区 (西地区・東地区)		お客さま番号			
<p>揚水設備申告書（工事用地下水）</p> <p>年 月 日</p> <p>（宛先）新潟市長</p> <p>ふりがな</p> <p>（申請者）氏 名</p> <p>〒</p> <p>住 所</p> <p>電話番号</p>					
使 用 者 (使用料請求先)	<input type="checkbox"/> 申請者と同一 <input type="checkbox"/> 〒 新潟市 氏 名 電話 ()				
現場住所	新潟市				
使用目的		使用開始日	年 月 日		
ポンプの仕様			モーターの仕様		
メーカー名		メーカー名			
型 式		型 式			
口 径		電 圧	V		
揚 水 量	ℓ / min・h	出 力	W		
揚 程		回 転 数			

※上記太枠欄の中を記入してください。

別記様式第4号

受付 月 日	供 覧 工事用地下水の排水量について 下記により申告がありましたので 認定します。	課 長	課長補佐	係 長	係
起案 月 日					
決裁 月 日					
合流・分流					

<p style="font-size: 24px; text-align: center;">汚水排出量申告書（工事用地下水）</p>	お客さま番号

年 月 日

(宛先) 新潟市長

ふりがな
(申請者) 氏 名

〒

住 所

電話番号

(設置場所) 住 所

地下水排出量算定

内訳 月	1日平均 稼働時間	1日平均 使用水量	稼働日数	各 月 水 量	
				申 告	認 定
月	時間	m ³	日	m ³ ※	m ³
月	時間	m ³	日	m ³ ※	m ³
月	時間	m ³	日	m ³ ※	m ³
月	時間	m ³	日	m ³ ※	m ³
月	時間	m ³	日	m ³ ※	m ³
月	時間	m ³	日	m ³ ※	m ³

その月の使用量について、15日〆切後すみやかに提出してください。

※印の欄は記入しないでください。

◆上記太枠欄の中を記入してください。